

2020

会計人の教養

1

あけまして
おめでとう
あけまして
おめでとう

祥泰

CPA



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院熊本校

朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">進行</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p>② 「おねがいします！」</p> <p>③ 「ありがとうございました」</p> <p>④ 「失礼します」</p> <p>⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認 ② 「〇ページをお開き下さい」 ③ 「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <ul style="list-style-type: none"> ★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る ★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む ★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」 <p>④ 全員が落ち着いたことを確認 ⑤ 「今日の心がけを斉唱いたしましょう」 「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ② 「以上で朝礼を終わります。」 「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

会計人の教養

1

ひとりひとりが経営者

29 28 27 25 24 23 22 21 20 18 17 16 15 14 13 11 10

水 火 月 土 金 木 水 火 月 土 金 木 水 火 月 土 金

ギフトテッド
大間のマグロ
医療ビッグデータ
天草エアライン
自然言語処理
印紙税
茶番
データサイエンス
スマホ脳疲労
賢い携帯電話
佐世保バーガー
姫路城
旭輝黄金鯨
日本文化の発信
SDGs
高関税
ネグレクト

17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

31 30

金 木

明治維新
成年後見制度

19 18

2020 JANUARY

令和二年 睦月[むつき]

第6巻1号(通算55号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

みなさんは、ギフテッドと呼ばれる人たちをご存知でしょうか。ギフテッドとは、生まれつき高い知能や才能を持つ人のことをいいます。

ただし、特定の分野に突出したり、興味のあることに集中しすぎるあまり、学校の成績は悪かったりするなどの特徴もみられます。

このような人たちは、周りよりも発達した思考力や論理力を持つがゆえに、授業スピードの遅さを感じたり、レベルの差によって他人との議論が成立せず、「生きづらさ」を覚える人も多いようです。

そのような個性を潰さず国益とするために、海外ではギフテッドに対応した教育が浸透していますが、日本ではまだ「変わり者」との見方が強く、なかなか理解してもらえない現状があります。

お互いにこうした個性を受け入れ、協力し合って生活できる社会を目指す必要があると思います。

今日の心がけ◆多様な個性を受け入れましょう。

みなさんは、大間まぐろをご存知でしょうか。

大間まぐろは、津軽海峡で水揚げされる天然のクロマグロで、「黒いダイヤモンド」とも呼ばれる最高級のマグロです。出荷される三十キロ以上のマグロの頬には、ブランドの目印となる「大間まぐろ」のシールが貼られます。

マグロの価格は通常、水揚げされた場所や人、マグロの状態などから算出され、二〇一九年の初競りでは、大間まぐろに約三億二千万円もの値が付きました。

大間は、二〇〇〇年に大間のマグロ漁師の娘を主人公としたドラマ「私の青空」が、NHKの連続テレビ小説で放送されたことをきっかけに、全国的なマグロの町として知られるようになり、現在ではマグロの解体ショーなどを目当てに、大勢の観光客が訪れています。

人生で一度は、大間で新鮮なマグロ料理を食べてみたいですね。

今日の心がけ◆大間のマグロを食べましょう。

近年、日本ではEBM（根拠に基づいた医療）の重要性が広く認識されるようになってきました。

EBMとは、医師個人の限られた知識や経験だけではなく、科学的な根拠のある治療法を選択しようという考え方です。こうしたEBMの実践として、医療ビッグデータの活用が注目されています。

例えば、患者一人が病院に掛かると、傷病名、投薬情報、駐車場法、検査情報など、幅広いデータが生まれます。これらを蓄積したものがビッグデータとなり、AI分析や高度医療への応用など様々な形で活用されます。

私たちの身の回りには様々な情報が溢れており、医療分野以外でも、ビッグデータの活用が進んでいます。

今後は、様々な分野でさらに便利になることが期待できます。それらの情報を使いこなすスキルも身につけておきましょう。

今日の心がけ◆様々な情報を活用しましょう。

天草エアラインは、熊本県や地元市町村を中心として設立された、日本一小さな航空会社です。

就航三年目から赤字が続き、債務超過寸前まで追い込まれ、倒産の危機を迎えていました。

その状況を変えるべく動いたのが、同じ航空会社のJAL出身であり、新社長の奥島透氏です。奥島氏は、誰よりも早く入社してオフィスや機内清掃をはじめ、社員と一緒に仕事を進めるようになりました。

その結果、社員一人ひとりが社長と同じ立場で会社のことを考える一体感が生まれ、社内全体の雰囲気良くなり、倒産寸前だった天草エアラインは黒字復帰を果たしたのです。

集団を率いる立場になったとき、ただ指示を出すだけではなく、まずは自ら行動を起こすことが大切です。

今日の心がけ◆自ら率先して動きましょう。

みなさんは、「自然言語処理」という言葉をご存知でしょうか。

これは、私たち人間が普段使っている言葉を、コンピュータが理解することを意味します。

自然言語と対をなす言葉に「プログラミング言語」があります。プログラムは数式のようなもので、一定の規則に従って記述しなければエラーとなりますが、私たちの会話は、人によつて表現方法が異なったり、訛りがあったり、言い間違いがあったりしても、状況などから適切な意味を判断し、理解し合うことができます。

このような自然言語の持つ曖昧さが、コンピュータにとつて理解できない原因のようです。とくに文脈や意味を理解させることが難しいとされています。

しかし、昨年九月にグーグルが発表した「アルベルト」というプログラムでは、この文脈を学習していく機能が実装されており、前後の文脈から文章内で用いられている単語の意味を適切に理解する学習機能を備えています。

自然言語処理が実現するのも、時間の問題かもしれません。

今日の心がけ◆最新の自然言語処理に着目しましょう。

印紙税とは、印紙税法により領収書や各種契約書などの課税文書に対して課税される税金をいいます。

この税金は、税務署に納税しに行くのではなく、課税文書を作成した者が、収入印紙を購入して納税するという特徴を持っています。

印紙税は明治六年に、経済取引に伴い作成される文書を法的に保護することで、安全かつ円滑な取引を実現するために導入されました。

課税文書に収入印紙を貼らず、印紙税を納めなかった場合には、納付すべき印紙税額の三倍を罰金として支払わなければならない、その費用は経費として計上することはできない点に注意が必要です。

これから会計人として社会で活躍する際に、取引先との大事なやりとりで収入印紙を貼り忘れることの無いように気をつけましょう。

今日の心がけ◆印紙税には気をつけましょう。

みなさんは、どんなときに「茶番」という言葉を使いますか。実は、「茶番」という言葉には大きく分けて二つの意味があります。

一つ目は、「客のためにお茶の用意をする人」、二つ目は、「滑稽で底の見え透いた寸劇」という意味です。実は、この二つの意味は、関連性を持っています。

江戸末期、歌舞伎の舞台でお茶の仕出しをしていた役者(茶番)が、手身近なものを使って、つたない寸劇や滑稽な芸を余興として演じていました。

これは「茶番狂言」と呼ばれており、現在よく使われる「茶番」という言葉は、この「茶番狂言」を省略したもののなのです。つまり、「茶番」が行っていたような寸劇そのものを、「茶番」と呼ぶようになったのです。

当たり前のように普段使っている言葉には意味があります。意味が分からない言葉は、由来などを調べてみるのも面白いかもしれませんね。

今日の心がけ◆言葉の意味について調べましょう。

現代のIT社会では、ビジネスにデータを活用することは当たり前のことかもしれない。せん。

データを活用すれば、事実や資料を統計・分析・解釈して合理的な意思決定を可能にするだけではなく、新たなビジネスチャンスを見つかることもできます。

しかし、それには過去の数字だけではなく、人間の行動や技術予測、経済変動といった要素も考慮する必要がある。データをビジネスに活用することは、いわば科学(サイエンス)ともいえるのです。

そのため、こうしたデータの活用は「データサイエンス」ともよばれ、GoogleやAmazonなどは、蓄積した利用者情報を用いたデータサイエンスによって収益を増やしてきました。

これからも、膨大なデータの活用は、コンピュータの発達によってさらに進化します。時代の流れに対応し、常に最前線の仕事ができるように頭を鍛えましょう。

今日の心がけ◆データサイエンスができる頭を鍛えましょう。

みなさんは、スマートフォン（スマホ）を使いすぎると、スマホ脳疲労という状態になる可能性がありますか。

スマホ脳疲労は、スマホなどのデジタル機器から、文字や映像などの膨大な情報が絶えず流入し続け、情報処理が追いつかなくなること、激しい物忘れや、判断力の低下などを引き起こすと考えられています。

研究によると、スマホの利用時間が長い子供ほど、脳の発達が遅れているという調査結果もあります。

こうした中で注目されているのが、「デジタル・デトックス」です。スマホなどのデジタルデバイスとの距離を置き、対人でのコミュニケーションや、自然とのつながりによってストレスを軽減する方法です。

私たちは、毎日デジタル機器に触れています。時間を決めて、意識的にデジタル機器から離れ、休憩する時間を作りましょう。

今日の心がけ◆スマホの使い方を考えましょう。

ガラパゴス携帯電話、通称「ガラケー」は、スマートフォンが普及するまで一般的な携帯電話として利用されてきました。

ガラケーには、iOSやAndroidなどのスマートフォン用OSが搭載されていないため、マップ機能やサファリなどのフルブラウザ機能はなく、電話・メール・iモード（ガラケー用のインターネット）などの必要最低限の機能しかありません。

それに比べると、スマートフォンの登場により、手軽に買い物ができ、家電を操作し、簡単にメッセージを送れるようになった現在は、とても進化したように感じます。

しかし、スマートフォンの機能の全てが本当に必要なものかを考えてみて下さい。時間を節約するための有用な機能も多くある反面、時間を無駄に使ってしまう機能もまた、多く存在しているのです。

高度なIT社会では、高度な思考力が求められます。スマートフォンばかり賢くなるのではなく、私たちも、賢い頭を鍛えるための時間を作りましょう。

今日の心がけ◆本当に必要な機能かどうかを考えましょう。

長崎県佐世保市は、かつて旧日本海軍の基地として栄え、戦後には米軍基地が置かれ、様々なアメリカ文化がもたらされました。その一つに、佐世保バーガーがあります。佐世保バーガーの歴史は、昭和二十五年頃、米海軍基地から直接レシピを聞き、作り始めたのがきっかけといわれています。

当初は、基地近くにお店が開店し、アメリカ人向けに販売されていましたが、その後、佐世保流にアレンジされ、佐世保バーガーとして確立しました。

佐世保バーガーの定義は、地元食材を使用し、注文を受けてから作り始めます。しかし、特定の具材が入っていないといけないなどの決まりはありません。そのため、店舗によって具材や味が変わるのも特徴です。

みなさんも、学習の合間の息抜きに、お気に入りのバーガーを見つけてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆お気に入りのバーガーを見つけてみましょう。

みなさんは、世界文化遺産に登録されている姫路城をご存知でしょうか。

姫路城は、別名白鷺城とも呼ばれており、その城壁は美しく華やかな白で統一されています。

木造建築の城でありながら、長い歴史の中で大きな戦禍に巻き込まれず、第二次世界大戦の空襲も奇跡的に免れました。現在は、昭和の大修理を経て築城時の姿に復元されています。

現在指定されている世界遺産は、エジプトのピラミッドやフランスのベルサイユ宮殿など、いずれも芸術的価値のあるものや、時代を象徴するものばかりです。そのような中、姫路城は平成五年十二月に、十七世紀初頭の日本の城郭建築を代表する史跡建造物として、奈良の法隆寺とともに、日本初の世界文化遺産となりました。

木造建築の姫路城が、今日までその美しい姿を残しているのは、多くの方が守り続けてきたからです。築城から今も変わらず建っているその姿を見ることで、日本の歴史を感じることが出来るかもしれません。

今日の心がけ◆日本の歴史に触れましょう。

みなさんは、「旭輝黄金鯨」をご存知でしょうか。

これは、歌舞伎の外題のひとつで、江戸中期に実在した盗賊の柿木金助が、名古屋城天守閣の、黄金の鯨の鱗を盗み取ったという伝説を芝居に取り込んでいます。

盗賊である金助が名古屋城天守閣に降り立つ場面では、ワイヤーアクションが用いられており、日本の伝統芸能である歌舞伎と現代技術の融合が大きな見どころのひとつです。

この作品のほかにも、ボーカロイドの楽曲「千本桜」と歌舞伎の「義経千本桜」を融合させたものや、人気漫画「ワンピース」を題材にした「ワンピース歌舞伎」なども大きく注目されました。

戦国時代に始まった歌舞伎が、テレビやネットなどの娯楽が多い現代まで続いているのは、時代の変化に対応できているからではないでしょうか。

今日の心がけ◆時代の変化に対応しましょう。

島国である日本は、大陸から離れているためか、独自の自然、建築物、食文化、精神性を確立しており、二〇一三年には「和食」がユネスコ無形文化遺産にも登録されるなど、これらは世界中から注目を集めています。

また、海外の若い世代を中心に、日本の「ポップカルチャー」も圧倒的な支持を得ています。例えば、漫画、アニメ、ゲーム、映画、ライトノベル、音楽、テレビなどです。

海外でも日本のオリジナリティ溢れるアニメや漫画などが大人気で、日本への関心や理解を深めるための重要なツールとなっているようです。

今年には東京五輪が開催されることもあり、日本には多くの外国人観光客が訪れることが予想され、外国の方が様々な日本文化に直接触れられる機会にもなるでしょう。

この素晴らしい日本文化を世界に向けて発信することで、日本のブランド力を高めることができるほか、新たなビジネスチャンスに辿りつくかもしれませんね。

今日の心がけ◆日本文化を世界に発信しましょう。

みなさんは、「SDGs」と聞いて何を思い浮かべますか。

SDGsとは、二〇一五年に国連で採択された「持続可能な開発目標」のことをいいます。これは、「十七の目標」と「百六十九のターゲット（具体目標）」で構成されており、二〇三〇年までの国際目標として掲げられています。

この目標は、発展途上国のみならず、先進国自身も取り組む普遍的なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。主な目標の中身として、「貧困をなくす」「飢餓をゼロに」などの、発展途上国に対する支援から、「人や国の不平等をなくす」「住み続けられるまちづくりを」といった先進国も密接に関係する目標もあります。

これらの目標を達成するためには、世界各国が互いに協力し助け合う必要があります。現在、SDGs達成に向けて動くことを国が公式に発表しているのは、三十三か国であり、国連加盟国が百九十六か国であるのに対して非常に少ない数字です。

SDGsは、「誰ひとりとして取り残さない」ことを掲げています。この目標は、どんな存在が欠けても達成できません。私たちも、何かできることがないか考え、積極的に行動し、協力していくようにしましょう。

今日の心がけ◆周りのことを考えて動ける人になりましょう。

みなさんは、スーパーなどで外国産の生鮮品をよく目にしませんか。基本的にそのような輸入品には、関税がかけられています。

関税とは、外国からの輸入品に課せられる税金のことで、多くの国々では、国内の産業を保護する目的でかけられています。

昨年も、韓国政府が日本製の空気圧バルブに高い関税をかけていることが取り上げられていました。韓国政府の日本製品に関税をかけた措置は、WTO（世界貿易機関）協定に違反するとして、韓国政府は、日本製品に関税をかける措置をやめなければなりませんでした。

もし、貿易相手国がWTOに違反した場合、報復として相手国からの輸入品に高い関税を設定する規定があります。

現在は、TPPなどの問題で、関税はますます注目すべき要素になると思います。みなさんも、関税に対して興味を持ってみませんか。

今日の心がけ◆関税について学びましょう。

みなさんは、ネグレクトについてご存知でしょうか。ネグレクトとは、虐待の一種とされ、日本ではよく育児放棄を指す概念で使われています。

ネグレクトは、日本でも増加傾向にあり、自分の子供に食事を与えず、栄養失調により死亡させるといった凄惨な事件も多発しています。

この問題が解決しない理由のひとつに、貧困問題があります。貧困により、子供に食事を与えることができず、ネグレクトの状態に陥ってしまうケースです。

また、最近では「セルフ・ネグレクト」という言葉も出てきており、これは自分自身の生活の放棄、いわゆるごみ屋敷や動物の多頭飼いを意味しています。これらもさらに規模を増してくるのではないかと推測されています。

このような社会的問題に対して、個人でできることには限界があります。社会全体でこの問題の解決に取り組むときが差し迫っています。

今日の心がけ◆社会問題を把握しましょう。

みなさんは、成年後見制度をご存知でしょうか。成年後見制度とは、自己の行為についての判断能力が不十分な方を、法律や生活面で保護・支援するための制度のことです。

以前にもこれと似た制度がありました。個人情報が公表されるなど、対象者の人権を侵害する恐れがあったため、廃止されました。

そこで新たに、本人の人権や自己決定権を重視して登場したのが成年後見制度です。

この制度では、「ノーマライゼーション」の理念、つまり「障がいのある人が、障がいのない人と同等に生活し、共にいきいきと活動できる社会を目指す」という理念が取り入れられています。

「誰もが幸せに暮らせる社会を築く」という価値観を養い、相手の立場になって考えることのできる人になりたいものです。

今日の心がけ◆相手の立場になって考えましょう。

「明治維新」は、明治時代初期に、薩長土肥の四藩中心に行われた江戸幕府に対する討幕運動と、明治政府による天皇親政体制への転換の一連の改革のことを指します。

この改革により、日本は世界有数の大国へと成長しました。

この改革や後の明治時代を築くことに大きく貢献した人々は、山口県松本村（現在の萩市）にある吉田松陰の「松下村塾」の門下生だったといわれています。

門下生の中には、初代総理大臣である伊藤博文や、薩長同盟で活躍した高杉晋作が在籍しており、現代にまで語り継がれています。

現在、「松下村塾」は世界遺産となり、外観は見学自由となっています。ぜひ、みなさんも「松下村塾」を訪れてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆「松下村塾」に行きましよう。